

小学校3年生 新しい教科書を活用した家庭学習例

第14回	課題内容
<p style="text-align: center; font-size: 2em; font-weight: bold;">国 語</p>	<p>【ページ】扉～p.14 「わかば」「どきん」「分ける・くらべる」 【学習のしかた】 ①「わかば」「どきん」を3回ずつ音読する。 ② p.9「分ける・くらべる」の「分ける」を使って、「家の中にあるもの」「でん気で動くもの」「自分で動かすもの」のまとまりに分けて、書く。 ③ 分けて分かったことや、考えたことをノートに書く。 ④ 日記を書く。気持ちをくわしく表現するようにする。 【気をつけること】 ① じっくり考えて取り組むようにする。 ② 丁寧に文字を書く。</p>
<p style="text-align: center; font-size: 2em; font-weight: bold;">社 会</p>	<p>【ページ】p14～17 単元名「わたしたちのまちと市」 【学習のしかた】 ①教科書を読む。 ②学校のまわりの様子を方位を使ってノートに書く。 【気を付けること】 p16の絵地図を見て、次の例のように方位を使って書けるとよい。 【れい】学校の東がわには、大きな工場があつまっている。</p>
<p style="text-align: center; font-size: 2em; font-weight: bold;">算 数</p>	<p>【ページ】p11、p12、p18 【単元名】「九九の表とかけ算」※練習問題 【学習のしかた】 ①p18「九九の表」を見て、すべての九九を唱える。 ②p11「まとめ」をノートに写す。 ③p12の吹き出しなどをよく読む。 ④計算練習をする。(問題 3×10、8×10、4×10、5×10、10×3、10×5、10×7、10×1、10×10) ⑤自分で丸つけをする。(答 30, 80, 40, 50, 30, 50, 70, 10, 100) 【気をつけること】 計算練習では、答えだけではなく、「$2 \times 10 = 20$」のように式と計算結果を書く。</p>
<p style="text-align: center; font-size: 2em; font-weight: bold;">理 科</p>	<p>【ページ】p6～15 【単元名】しぜんのかんさつ 【学習の仕方】 ①教科書p14～15の問題をノートにやってみる。 ②分からなかった問題は、p6～13を読み直して、もう一度考える。 【気を付けること】 ①丁寧な字でかきましょう。</p>